

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8			設置基準は、児童1人あたり4㎡以上の床面積となっております。活動に合わせて机や椅子の配置を変更して、広い空間で活動ができるよう工夫しています。不定期ではありますが、存分に身体を動かせるよう公園での活動も行っています。
	②	職員の配置数は適切であるか	8			職員配置は、1日の利用児童数10名に対して職員2名以上と定められております。当事業所では利用児童数10名に対して約半数の職員配置で支援を行っています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	8			玄関の階段では必要に応じてスロープでの補助を行っています。施設内には段差がありません。児童用トイレ内には手すりを設置しております。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8			半年ごとの目標設定と振り返りをしています。また、定期的にミーティングを開催し検討・改善をしています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8			保護者向けアンケートを実施し、お子様および保護者様のニーズや問題点を把握し、改善に努めています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公表しているか	8			ホームページで公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	2	4	現在、第三者による外部評価は行っていません。必要に応じて実施を検討していきます。
	⑧	職員の資質の向上を行なうために、研修の機会を確保しているか	8			毎月事業所内での研修会、不定期での外部研修・法人全体研修を行っています。また、事業所外での研修会に積極的に参加しています。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			半年に1度、保護者様との面談や送迎時の際にニーズを把握し日々の支援経過等をもとに、お子様の課題について職員間で情報を共有、検討し個別支援計画書を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8			事業所内で作成しているアセスメントツールを、職員間で共有し、個々の児童の特性や状況を判断しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8			個人・集団プログラムの立案は、支援前後のミーティング等で話し合いをし、個別支援計画書に沿って立案しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8			利用児童の興味・関心・課題等を整理をした上で、毎月の活動プログラムを作成しています。また、季節に合わせた工作やイベントを行っています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8			定期的にミーティングを行い、お子様一人ひとりの課題に応じた関わり方を職員間で共有して支援しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			お子様の特性を十分に理解し、活動能力に応じて個別・集団活動ができるように作成しています。また、活動内容やお子様の状況に合わせて個別対応およびグループ分けを行っています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8			前日までのお子様の状況・課題についての情報を共有して支援しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8			支援の振り返りおよび改善点の確認を行い情報を共有しています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8			日々のお子様の様子や変化に気づけるよう支援経過に記録・共有して、個別支援計画書の評価および見直しを行い、改善につなげています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8			半年に1度の保護者様との面談や日々の支援経過等をもとに、お子様の課題について職員全員で検討・見直しをしています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画に沿って活動を行っているか	8			放課後等デイサービスガイドラインに沿って活動を組み合わせ放課後等デイサービス計画に沿って活動を行っています。
関係機関や 保護者と	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	7			児童発達支援管理責任者およびお子様の支援に携わっている児童指導員が出席しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	8			基本的には保護者様を通して情報共有を行うことになっています。日々のお子様の状況につきましては、学校主催の連携会議に参加したり、送迎時や電話等で担任の先生と情報共有しています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	3		現在は医療的ケアが必要なお子様は通所していませんが、必要に応じて専門的支援が行えるよう体制を整えています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7			契約時や他の事業所から引き継いで利用となる際には、保護者様より情報提供をして頂き、就学前の状況や就学後の支援方針を確認・共有しています。

の連携関係機関や保護者との連携	②4	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7			学校卒業後も継続的な支援が行えるよう、今までの個別支援計画書や支援内容などを、移行した障害福祉サービス事業所に書面や口頭での情報提供を行っています。
	②5	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7			不定期ではありますが、児童発達支援センターの相談員と情報の共有およびお子様の支援方針についての助言を頂いています
	②6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	3		学校後の通所時は療育の時間が限られている為、交流する機会を設けることが難しい状況ですが長期休暇の際には、近隣のお店での買い物や公園遊び、足立区生物園等の公共施設への外出活動を行い交流する機会を設けています。
	②7	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	3	4	現在、葛飾区の障害者施策推進協議会(地域自立支援協議会)より研修会等の案内が来っていないため参加できていません。他事業所との連絡協議会および研修等には積極的に参加しています。
	②8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			施設内でのお子様の怪我や体調の変化、活動を通して達成できたことや今後の課題等、面談時や日々の送迎時および連絡帳にてお伝えし共有しています。
	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	8			日々の支援について保護者様に報告した時に相談を受けた際には、個々の障害特性に対する理解や家庭における対応方法についての共有をしています。
保護者への説明責任等	③0	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8			契約時に説明をしています。不明な点や変更点があった際にはその都度お伝えしています。
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8			半年に1度の面談や日々の送迎時、連絡帳などで保護者様から相談を受けた際には、職員間で情報を共有し、支援の方法を検討しています。
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7	1		現在、保護者会の設置・開催や父母の会等は実施していません。代替として保護者様も参加して頂けるクリスマス会は、保護者様同士の交流の場となることも目的として企画しています。
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8			苦情および怪我や事故につきましては、必ず職員間で情報共有し、改善策を考え、迅速かつ適切に対応しています。また、契約時に相談・苦情窓口についての説明をしています。
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8			毎月、活動内容を記載したカレンダーを作成し、各ご家庭に配布しています。ホームページにて自己評価等の掲載やInstagramにてイベント時の様子を発信しています。
	③5	個人情報に十分注意しているか	8			個人情報に記載されている書類等は鍵付きのキャビネットで保管し、取り扱いには十分に配慮しています。また、毎月のカレンダーおよびInstagramへ掲載するお子様の写真につきましては、同意書を作成し、説明をした上で、サインを頂いております。
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8			連絡事項があった際には記録に残せるよう、書面でのお知らせや、連絡帳・LINEにて記載するように心がけています。
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		8		現在は事業所の行事に地域の方を招待することや地域の行事に参加することができていません。
非常時等の対応	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8			自然災害・感染症対応のマニュアル(BCP)に関しましてはホームページに掲載しています。各種マニュアルは施設内に常備していますので、閲覧・質問・説明等がありましたら、来訪して頂くか職員にお申し付けください。
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8			半年に1度、地震・水害・火事等の避難訓練を行っています。また、職員につきましては定期的に災害に関する研修を行っています。
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8			事業所内・外での虐待防止に関する研修を実施していると共に、虐待防止チェックリストを活用し未然に防げるように対応しています。
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8			現在、身体拘束が必要なお子様は通所していません。必要性を認めるお子様につきましては、契約時に十分な説明や話し合いを行った上で身体拘束マニュアルに則った同意書を作成しています。
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	1		保護者様に確認を行い、個人ファイルおよびバイタルの注意事項への記載をし対象のお子様へのおやつ等の配慮をしています。
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8			ヒヤリハットが起こった際には、書類を作成し職員間で情報共有・改善に向けてのミーティングを行い、お子様・保護者様が安心して利用できる環境づくりをしています。